平成二十五年度　狭山台小学校　第一学期

始業式　　校長の言葉

校庭の花もいっぱいに咲き、若々しく緑の木々も、皆さんの進級をお祝いしてくれるかのようです。新しく来られた先生方をお迎えし、狭山台小学校の皆さんとの、今日この日の出会いを楽しみにしていました。

新一年生八十五名、転入生も含め、五百六十名の児童で、平成二十五年度がスタートしました。

先日、入学式の準備のために、六年生の皆さんが登校してくれました。お掃除が大変上手で、頼んだ仕事を「はい。」という返事で、気持ちよく引き受け、取り組んでくれました。最高学年として大変頼もしく思います。

さて、本年度も、先生方と皆さんで、狭山台小学校を「挨拶・歌声・学び合いの声の響く学校」にしていきましょう。響かせるには、相手に聞こえる声や歌声が必要です。「おはよ

う」「ありがとう」の声がこだまして、教室から明るい歌声や学び合いの声が聞こえてくる、そのようなさわやかで明るい「みどりの風」が吹く小学校に、狭山台小学校をしていきたいと思います。

今年度の学校教育目標は、「かしこい子・やさしい子・たくましい子」です。狭山台小学校の子どもたちの目指す姿です。もう少しわかりやすく言うと、「かしこい子」とは、「届く声で発表し、丁寧に力を入れてノートの文字書き、先生がいない時間でもしっかり勉強ができる子」です。ですから、「かしこい子」は、宿題や家庭学習をしっかりやり遂げて学校に登校してきます。「やさしい子」は、顔を向けて挨拶し、オアシスゴを使って気持ちの良い言葉づかいができて、皆のために一生懸命働ける子」です。ですから、「やさしい子」は、お友達に意地悪をしたり悪口を言ったりしません。「たくましい子」は、「時間いっぱい最後までがんばり、マラソンやもりもりタ

イムに挑戦し、いざという時に避難訓練で教えてもらった通りに行動できる子」です。ですから「たくましい子」は、すぐに「できない。」と言いません。時間いっぱいあきらめずに自分を鍛えることができます。テストに向かう時もそうです。最後まで自分の答えを見直します。お掃除も時間いっぱい途中で怠けず、道具の片づけまでしっかりやります。

先生方は、皆さんが、安心して学校生活を送り、挨拶の声や歌声、学び合いの声が響く学校の中で、かしこく、やさしく、たくましい子に育つよう、一生懸命教えてくださいます。そして、皆さん一人一人が輝けるよう、活躍する場を用意してくださっています。地域の方々もたくさんの応援をして下さいます。

さあ、いよいよ今日からスタートです。ゴールへ向けて、全力で走り抜けましょう。

平成二十五年四月八日

狭山市立狭山台小学校長　小俣　恵美子